

技術

『人の心に木を植える』

畠山 重篤/著 スギヤマ カナヨ/絵
講談社

「森は海の恋人」を合い言葉に、気仙沼の漁師たちが山に木を植え続けて30年。東日本大震災を乗り越え、赤潮にまみれていた海がよみがえるまでの感動の物語。

★1101045256

技術

『日本一わかりやすいエネルギー問題の教科書』

水野 倫之/著
講談社

私たちの生活に欠かせないエネルギーについて、どれくらい知っている？ 福島第一原子力発電所の20キロ圏内にある富岡町の小中学生から寄せられた質問に答えながら、原子力発電をはじめとする様々なエネルギー問題をわかりやすく教えてくれる1冊。

★1100426805

農業

『カレーライスを一から作る』

前田 亜紀/著
ポプラ社



みんながあたりまえのように食べている「カレーライス」。その材料である野菜、スパイス、お肉、お米、塩などから、器やスプーンまで、すべてを「一」から作った、武蔵野美術大学「関野ゼミ」の9ヶ月の記録。さて、どんなカレーができる？

★1100996210

地理

『国境なき大陸 南極』

柴田 鉄治/著
富山房インターナショナル



地球上で唯一国境のない大陸の南極は、南極条約によって、軍事利用の禁止、生態系の保全などが決められている。南極から、地球の環境と人類の平和を考える。

★1100174731

社会

『「ふつう」ってなんだ？』

ReBit/監修
学研プラス



性のありかたは、見た目だけではわからない。セクシュアルマイノリティ（性的少数者）の人たち「LGBT」について、イラストを交えながらわかりやすく紹介。「ふつう」とは何か、考えを深めてみよう。

★1101019553

情報

『わたしが情報について語るなら』

松岡 正剛/著
ポプラ社



しらせ、知識、写真、映像、匂い…。「情報」は、いろいろな「かたち」をとって、わたしたちの周辺を動いている。

「情報」について、編集の達人がさまざまな角度から語る。

★1100330144

絵本

『最初の質問』

長田 弘/詩 いせ ひでこ/絵
講談社

「今日、あなたは空を見上げましたか。空は遠かったですか、近かったですか。」中学校の教科書にも出てくる、詩人・長田弘の代表作に、絵本作家のいせひでこが美しい絵をつけ、繰り返される問いかけが深い思索へ誘う。

★1100577337

絵本

『ぼくのニセモノをつくるには』

ヨシタケ シンスケ/作
ブロンズ新社



ニセモノロボットをつくらうとして、ロボットに自分のことを教えると思ったけれど、なかなかうまく説明できない…。「自分を知る」って、実は少し難しく、めんどりで、おもしろい！ いろんな角度から、自分を見つめてみよう。

★1100692838

2019年度版 小・中学生のための読書案内

中学生向け



このブックリストは、みなさんにおすすめしたい本を様々なテーマから選んで紹介しています。気になる本があったら、ぜひ読んでみてくださいね。みなさんの本の世界が、もっともっと広がりますように。



□ …本のテーマ（どんな内容の本か一言でわかります）

★ …本の番号（子ども図書室で調べる時に使います）

ここで紹介している本は、全て宮城県図書館 子ども図書室で所蔵しています。

2019年3月20日 発行
宮城県図書館 子ども図書室 作成

日本文学

『きみの声を聞かせて』

小手鞠 るい/著
偕成社



声が出なくなった日本の少女と、アメリカに住むピアノを弾く少年の物語。音を共有できるソーシャルメディアを介して知り合った2人は、音楽と詩の交換をはじめめる。2人の交流が続くうちに、少女は少年の本当の姿を知る。

★1100898102

日本文学

『かはたれ』

朽木 祥/作 山内 ふじ江/画
福音館書店



ひとりぼっちの河童の「八寸」。ある日、修行のために小さな猫に姿を変えて人間の世界に行き、心に問題を抱えている少女・麻の家で暮らすことになる。二人の心の交流が、見えないものを大切にする美しさや温かさを教えてくれる、ユーモアと感動に満ちた物語。

★1000484127

日本文学

『ふたつの月の物語』

富安 陽子/著
講談社

親のいない美月と月明は、富豪の別荘に養子候補として招かれる。14年前にダムの中に沈んだ村、その村で行われていた魂呼びの神事。さまざまな謎を追ううちに、ふたりは思いもかけない出生の秘密にたどりつく…。

★1100497404

日本文学

『クラスメイト 前期』

森 絵都/著
偕成社



中学生になったら、変わりたいって、思ってたんだ。1年A組24人のクラスメイトたちそれぞれを主人公に、1年間を通して変化していく関係や、つみかさなる思いを描く、中学生群像ストーリー。

★1100658600

日本文学

『一鬼夜行』

小松 エメル/著
ポプラ社



江戸幕府が瓦解して5年。強面で人間嫌いの若商人・喜蔵の家の庭に、ある夜、不思議な力を持つ小生意気な少年・小春が落ちてきた。自らを「百鬼夜行からはくれた鬼だ」と主張する小春と、喜蔵はいよいよ同居する羽目に…。

★1100746403

外国文学

『ウィッシュガール』

ニッキー・ロフティン/著 代田 亜香子/訳
金原 瑞人/選 作品社



学校でいじめにあい、家族にも理解してもらえないほくは、ふと迷いこんだ谷で、ウィッシュガールと名のる奇妙な赤毛の少女に出会った。そしてその谷は、ほくたち二人の世界を変えてくれる魔法の力を持っていた…。

★1100971285

外国文学

『かかし』

ロバート・ウェストール/作 金原 瑞人/訳
徳間書店



夏休み、初めて継父の家で過ごすこととなった少年サイモン。死んだパパを敬愛するあまり、継父や家族への憎悪と孤独感が募り、古い水車小屋に美しう邪悪な「かかし」を目覚めさせてしまう。じわじわ追いつめられていくサイモンの結末は…。

★1000152362

外国文学

『さよならを待つふたりのために』

ジョン・グリーン/作 金原 瑞人/訳
竹内 茜/訳 岩波書店



ヘイゼルは16歳。甲状腺がんが肺に転移して以来、酸素ボンベが手放せない生活。骨肉腫で片脚を失った少年オーガスタスと出会い、互いにひかれあうが…。死をみつめながら日々を生きる若者の姿を力強く描いた青春小説。

★1100578102

外国文学

『3つ数えて走りだせ』

エリック・ペッサン/著 平岡 敦/訳
あすなろ書房



ありふれた月曜日、トニーとアントワーヌは3つ数えて走りだす。最初はすぐにやめて学校に行くつもりだったが、だんだんやめられなくなり、1週間ひたすら走り続ける。2人が走る本当の理由とは…。一歩踏み出したいとき、背中を押してくれる1冊。

★1100938259

外国文学

『レ・ミゼラブル 上 新版』

ユーゴー/作 豊島 与志雄/編訳
岩波書店



ひときれのパンを盗んだために、19年間もの監獄生活を送ることになったジャン・ヴァルジャンの物語。19世紀前半のフランス社会に生きる人々の群像を描く大パノラマ『レ・ミゼラブル』の少年少女版。

★9810297464

社会

『イクバルと仲間たち』

スーザン・クークリン/著 長野 徹/訳
赤塚 きょう子/訳 小峰書店



ひどい環境のもと、苦しい仕事を強いられる児童労働。その現実にかく隠すことなくたちむかったパキスタンの少年・イクバルと、彼を支えた人々の姿を描く本格ノンフィクション。

★1100484292

社会

『国境なき医師が行く』

久留宮 隆/著
岩波書店



紛争や貧困の中で、十分な医療を受けられずに命を落としていく患者たち。「国境なき医師団」の一員として、アフリカ・リベリアで診察に携わった外科医による壮絶な医療活動の記録。

★1100176188